

◇7月の信施・奉献先

▽アジア学院の働きのため▽
海の主日(8日)▽在日外国人
人権問題のため▽マイノ
リティー宣教センターのため
▽聖公会八王子幼稚園のため
▽滝乃川学園のため

【他教区災害情報】

▽西日本の豪雨被害について▽
6月28日以降7月8日に
かけての活発な前線活動や
台風7号による記録的な豪
雨は、西日本を中心に広い
範囲で各地に甚大な被害を
もたらしました。

災害で亡くなった方は、
14府県で2百人にのぼり、
今もなお308箇所の避難
所で7千人を超える方が避
難生活を強いられています。

豪雨の去った後も被害は
拡大しており、道路や交
通網の寸断、停電、断水、
食料不足など復旧が見通
せない状況が報じられて

います。また酷暑が続く
なか、感染症など健康衛
生上の不安も言われてい
ます。(7月12日時点)今

のところ、当該教区(京
都、神戸、九州、沖縄教区)
では、信徒や教会に大き
な被害はなかったとの報
告を受けています。

一方、東京教区の信徒の
方のなかには、ご出身地が
災害に見舞われ、現地の状
況に不安を抱かれている方
もおられます。

亡くなられた方々の魂の
平安を祈り、不安な生活を
されている方々、救援活動
をされている方々の安全を
お祈りいたします。

今も状況は流動的であ
りますが、情報ありしだ
い、各教会・牧師・連絡
窓口担当の方にメールで
お知らせし、また教区H
P・災害対応デスクに掲
出いたしますので、共有

していただきますようお
願いいたします。

災害対応デスクより

◇2018年 教区フェス
ティバルについて

報告した通り、今年は従来の
ような形での教区フェステイ
バル、合同礼拝は行なわない。

▽ランチタイム パイプオル
ガンコンサート

日時: 7月18日(水) 12時20
分〜50分
場所: 神田キリスト教会

演奏: 和田純子

入場: 無料(自由献金有り)

▽東京聖三一教会 第16回ラ
ンチタイムコンサート

日時: 7月18日(水) 12時
半〜13時(12時開場)

会場: 東京聖三一教会聖堂
演奏: マイスターブラス・
アンサンブル(金管アンサ
ンブル)

入場: 無料

▽「わ」を広げよう平和の歌・
交響2018
日時: 7月21日(土) 11時

今週・来週の予定

7月15日〜28日

- 15 (日) 聖霊降臨後第8主日
- 17 (火) 礼拝音楽委員会
臨時常置委員会
- 18 (水) 教役者レクイエム
- 19 (木) 主事会議
- 21 (土) 正義と平和協議会
講演会・運営委員会
- 22 (日) 聖霊降臨後第9主日
- 23 (月) 財政委員会
- 25 (水) 教区資料保全委員会
合同こどもキャンプ
(〜27日)
- 28 (土) 教区青年会 (諸聖徒)
「主教選挙に向けて」の集い
(主教座聖堂)

～15時半

場所…聖パウロ教会 聖堂・

「お知らせ」

前庭

葛飾茨十字教会

会費…999円(こどものひろばは無料)

・ファックス番号変更(7月19日) FAX 03(5647)

主催…めぐろ「九条の会」ネットワーク、目黒文化フォーラム、「わ」の合唱団

7080

詳細は教区ホームページをご覧ください。

〈奉献先紹介〉

マイノリティ宣教センター

▽平和を求めて祈りましょう

は、2015年11月に開かれた「マイノリティと宣教」国際会議の果実として2017年4月に発足した。同会議は、

について発題した。

マにしたカフェの開催、在日外国人の現状理解をうながす漫画教材、ドイツのNPOと連携して人種差別を考える教材の開発などに取り組んでいる。また、差別の現場で聖書を読み実践や、憎悪が蔓延しているのが軽んじられる現状で祈り賛美することの意味を問う実験的試みも企画中である。「マイノリティ」に誰が入るのかという根本的な問いを反芻しながら、活動を進めていこうと考えている。

敗戦の記念日の正午に鐘を鳴らします。

年4月に発足した。同会議は、

9月には、内外の20名の若者が大阪に集い第1回のマイノリティ・ユース・フォーラムを開催した。参加者たちは、

定刻に鐘を鳴らすため、15分前に小礼拝堂に集まり祈りの時を持ちます。

WC C(世界教会協議会)をはじめ、世界の諸教会から約150名の参加者を得て、世界中で広がっている排外主義に抗うネットワークを紡ぐために開かれたものであった。

ムを開催した。参加者たちは、被差別部落、沖縄、在日コリアンが近代都市大阪の形成のために動員されるなかで差別の構造がより重層的になったことを学ぶと同時に「当事者」を対象化するのではなく、福島やジェンダーなどの切り口から、自分もマイノリティになりうることを証言した。

日時…8月6日(月) 8時15分

8月9日(木) 11時2分

8月15日(水) 正午

場所…聖パウロ教会

マイノリティ宣教センター

を対象化するのではなく、福島やジェンダーなどの切り口から、自分もマイノリティになりうることを証言した。

◆としえの平安

7月10日 阿部万砂子(57)

聖ヨハネ

②ユース・プログラム、③和解と平和のスピリチュアリティ開発、④内外への発信を

現在、マイノリティをテ